

2025年度「自己評価結果報告書」

学校法人 枝光学園
枝光学園幼稚園

当園ではこの度、2025年度の幼稚園学校評価として、教職員自己評価を実施いたしました。教職員一人ひとりが、自らの教育活動や園運営の状況を振り返ることで、自身や園全体を見つめ直すいい機会となりました。

また、それぞれの評価結果について、皆で話し合うことにより、成果や今後の課題、改善の方向性などを明らかにすることができました。この結果を深く受けとめ、更なる教育活動の充実、教育環境の整備、教職員の資質向上に努めてまいります。

I. 教育目標

カトリックの精神に基づきながら、子ども達に暖かい雰囲気と良い環境を整え、時代に適した保育を行いたいと考えています。

その為に常に家庭、特に母親との連絡を密にし、神様を愛し、他人をも愛する事の出来る心を養い、自立心や正しい躰を身につけさせたいと願っています。

又、自然とふれあう機会を持つことによって、全てのものが持つ命の大切さを教えると共に、情操教育に重点を置き、遊びの中から明るく素直な、思いやりのある幼児に育てることを目的にしています。

II. 今年度の重点目標

- 教育内容の質の向上
- 安全・衛生危機管理の充実
- 教職員間の連携
- 自己管理
- カトリックの幼稚園として
- 保護者との連携・対応

III. 評価項目と取組み状況

重点課題		評価項目	具体的に取組めたこと	
1	教育内容の質の向上	<ul style="list-style-type: none">・保育内容、各種行事等を抜本的に見直し、園全体で新たな視点で考えていく。・子どもの自主性を伸ばすことができるような、子ども中心の保育を目指す。	A	<ul style="list-style-type: none">・新たにお父様参加デーを設けたり、運動会では新しい種目を導入してお父様が参加できる機会を増やした。縦割り保育の機会も増やすことができた。・日々の保育の中で、担任以外の先生から話を聞いたり活動をする機会を増やし、様々な視点から子どもを見て意見交換をするなど、子どもの理解を深めることができた。
2	安全・衛生 危機管理の充実	<ul style="list-style-type: none">・様々な災害を想定して、訓練を充実させる。・緊急時対応マニュアルの理解を職員全員で深める。・感染症対策を引き続き行い、希薄にならないようにする。	A	<ul style="list-style-type: none">・保育時間内に限らず、園庭解放時や預かり時間中にも防災訓練を行った。保護者がその場にいる場面もあり、一緒に行動していただくことで相互理解を深めることができた。・防災と同時に防犯についても職員間で話し合いの機会を増やした。また今年度から保護者にネームカードを配布し、園に来る際には必ず着用してもらうこととした。・集団になる際には強制ではないもののマスクを推奨したり、手洗いの声掛け等、衛生面について指導を行った。

2025年度「自己評価結果報告書」

学校法人 枝光学園
枝光学園幼稚園

重点課題		評価項目	具体的に取組めたこと	
3	教職員間の連携	<ul style="list-style-type: none"> 仕事内容を全員で共有できるようにファイルを作成し、閲覧できる環境を作る。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 園児の個人ファイルのほか、行事などのファイル等、まとめがしっかりとできた。また、昨年から作成されたものについては大変活用することができた。
4	自己管理	<ul style="list-style-type: none"> 各自、時間の管理に対する意識を持ち、先を見通して無理のない仕事ができるよう徹底する。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 前年度に比べ、職員個人が時間に対する意識を持って仕事をすることができた。長期休みを有効に活用して準備をするなど、保育が円滑に進められるように各自で努力をすることができた。
5	カトリックの幼稚園として	<ul style="list-style-type: none"> 神父様の宗教講話の継続をお願いし、充実を図る。 教職員からそれぞれに「共にいる神さま」を日々発信する。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 宗教講和で神父様にご来園いただくことにより、子どもたちが神父様に親しみを持つようになり、積極的にお話に参加でき、継続の大切さを実感することができた。 普段の保育の中で、神様がいつも見守ってくださっていることや造ってくださったものを伝えるように心がけた。クリスマスやお祝い日にはそれに関する絵本等を子どもたちの手の届くところに置くなど日々の生活の中から自然に関心が持てるように配慮した。
6	保護者との連携・対応	<ul style="list-style-type: none"> 保護者に対するきめ細かなコミュニケーションをとれるよう努める。 保護者からの要望や意見に対して、公平かつ迅速な対応を心掛ける。 予定表や行事の詳細等はできる限り早く伝える。 	A	<ul style="list-style-type: none"> 保護者からの意見や話は、その日のうちのなるべく早い時に他の職員と共有するよう努めた。 保護者に無記名のアンケートを行い、新しく取り組んだことについての感想や評価をいただいた。すぐに改善できる内容については対応した。 年間予定表に載っていること以外の細かい内容や予定については、手紙、メール、掲示板等を併用しながらなるべく早く的確に伝えられるよう努めた。

【評価の基準】

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取組まれているが、成果が十分でない
D	取組みが不十分である

2025年度「自己評価結果報告書」

学校法人 枝光学園
枝光学園幼稚園

IV. 今後取り組むべき課題

1	教育内容の質の向上	<ul style="list-style-type: none">・園児数の変化により行事や保育内容について見直し、改善していく。・給食の回数や預かり保育の拡充等、保護者の意見を取り入れながら検討し対応していく。
2	安全・衛生 危機管理の充実	<ul style="list-style-type: none">・登降園時の安全面の強化を図る。園周辺の防犯面を含めて保護者との情報交換を頻繁にしていく。・全館放送の整備ができたので、防災防犯訓練や日々の活動に活用していく。
3	教職員間の連携	<ul style="list-style-type: none">・職員の交代に伴い、互いの仕事内容の確認等あらためて連携体制を整える。
4	自己管理	<ul style="list-style-type: none">・個人の仕事に無理が生じないよう適切な分担を行い、各々時間に意識を持って仕事をする。
5	カトリックの 幼稚園として	<ul style="list-style-type: none">・カトリック幼稚園としての面ではもう少しできることがあると良い。教会に行く機会を増やしたり、年少年中についても神父様からお話を伺うなど、よりカトリックに親しめるようにしたい。
6	保護者との 連携・対応	<ul style="list-style-type: none">・保護者に対しては引き続き細やかなコミュニケーションをとる事を心がけ、保護者からのご意見等については丁寧に理解を得られるよう対応をする。

V. 学校関係者の評価

本園は、子ども一人ひとりの個性や気持ちを大切にしてくださる温かな幼稚園であると感じております。カトリック幼稚園として日々祈りの時間を大切にし、感謝する心や相手を思いやる気持ちを育ててくださっていることに、保護者として深く感謝しております。先生方は日々の活動の中で、結果のみならずその過程や努力を丁寧に認め、子どもが自信を持って安心して挑戦できるよう支えてくださっています。その積み重ねが、自己肯定感や主体性の育ちにつながっていることを実感しております。

また、園長先生による個人面談やアンケートの実施などを通して保護者の声に真摯に向き合い、必要に応じてきめ細やかな対応や改善を重ねておられる姿勢にも大きな信頼を寄せております。今年度は特に、預かり保育の時間延長や増設など、保護者のニーズに応じた柔軟な取り組みを進めてくださいました。保護者用ネームカードの配布や来園時の確認体制など、安全管理や衛生面への配慮も徹底されており、安心して子どもを預けられる環境が整えられています。今後もこの温かなご指導のもと、子どもたちの健やかな成長が支えられていくことを心より願っております。

学校評価委員 臼井 千賀 (園児保護者)

学校評価委員 高橋 真代 (園児保護者)

学校評価委員 青木 優梨子 (園児保護者)